



こんにちは

はるこ

たからお治子です

日本共産党

稲城市議会議員

No.60

2004年9月

稲城市平尾3-7-5

平尾住宅50-105

電話：331-7481

E-mail: inagijcp@angel.ne.jp

9月2日から
定例市議会

図書館・新文化センター
関連の議案が審議されます

9月市議会では、新設される中央図書館の契約（41億円）や、若葉台に計画中的新文化センターの基本計画作成を委託（800万円）するための、補正予算案の審議などが予定されています。

中央図書館はPFI方式（建設・運営を民間業者に任せる）で運営されようとしています。図書館運営というきわめて公共性が高く、市民の学習権やプライバシー権にかかわる分野まで営利企業に任せていいのかという問題があります。

若葉台の新文化センターについても、PFI方式導入の可能性を調査することが、補正予算案で提案されています。

これらの課題に、市民の利益を守る立場で取り組みます。

家庭ごみ有料化・介護保険で一般質問をします

市議会の一般質問では、家庭ごみと介護保険の問題をとりあげます。

家庭ごみの問題では、可燃ごみの約半分をしめる生ごみの堆肥化を推進するため、市が住民の取り組みを支援すること、農家との橋渡しをすることなどに、市が積極的に取り組むことを提起します。

介護保険の問題では、軽度の要介護高齢者（要支援・要介護1）のサービスが来年度に「見直し」が行われようとしていることについての、市の見解を問います。さらに、介護認定の改善、保険料の減免制度の充実などを提案します。



習志野市の場外舟券売場に稲城市が関与？

習志野市(千葉県)で場外舟券売場が建設されようとしています。この舟券売場には、稲城市も参加する「三市収益事業組合」(稲城・多摩・あきる野で構成)がかかわることが検討されています。そのため、反対運動に取り組んでいる習志野市民が8月26日、稲城市の助役に関し、建設を中止するよう要請しました(市長は面会を拒否)。助役は「要請は市長に伝える」と答えました。

しかし、8月30日の三市事業組合の全員協議会は、舟券売場への参加を内定してしまいました。習志野市民の意見を聞いたり、稲城市民にも情報を公開するなどしてから、慎重に結論を出すべきではないでしょうか。

なお、競艇事業による稲城市の収益は約2000万円。一般会計歳入(約257億円)の0.1%にもなりません。

場外舟券売場 建設反対市民集会
ポートピア建設反対市民集会
9月5日(日)午前10時~(12時)新習志野公民館
新しい署名にご協力下さい

総合防災訓練に米軍が?!

11月に予定されている市の総合防災訓練に米軍が参加するよう、稲城市が要請していたことが明らかとなりました。日本共産党市議団は、消防長と懇談し、防災訓練への米軍の参加中止・検討を要請しました。

米軍の参加は本当に必要なのでしょうか？ 国会では「有事法制」や「国民保護法制」の話が次々と出され、アメリカの戦争に国民や地方自治体を協力させる体制づくりが進められています。そのようなもとで、たとえ防災訓練であっても米軍を参加させることは、アメリカの戦争に国民を協力させる下地づくりとなりかねません。